

文学研究科教育学専攻・博士後期課程 専門分野・教員一覧

■教授

棚橋 健治

博士（教育学） ※文学研究科長

主な担当科目

●教科教育学特殊講義A・B ●教育学特殊研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容

社会認識教育学分野を専門として、主として教科論、カリキュラム論、授業論、評価論、教師論。様々な社会科学力論に対応した学習評価の実態とその特質・課題から、一教科としての社会科の理念実現過程を研究。また、社会科教師としての教科指導力向上を、教師の社会科授業観を視点として研究。

澤田 英三

修士（文学） ※教育学専攻長

主な担当科目

●教育臨床心理学特殊講義A・B ●心理学特殊研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容

人の発達を支える現場に赴き、観察法やインタビュー法などの手法を用いて、現場で発達のからくりや支援の特徴を明らかにする。

深澤 広明

博士（教育学） ※教育学・心理学コース長

主な担当科目

●教育方法学特殊講義A・B ●教育学特殊研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容

主体的に「学びに向かう」態度を生成する「授業システム」の開発に取り組んでいる。「授業づくりと学級づくりの往還」や「教材研究をふまえた小集団活動の組織化」に焦点を当てた「学習集団づくりを志向する授業研究」と連動して研究している。

池田 智子

博士（心理学）

主な担当科目

●教育心理学特殊講義A・B ●心理学特殊研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容

取り組んでいる研究テーマは、大学生の学習観、大学生の自己調整学習におけるメタ認知の役割、心理学教育における批判的思考態度の育成、大学生の進路選択・決定過程におけるメタ認知の役割である。

高垣 耕企

博士（臨床心理学）

主な担当科目

●行動臨床心理学特殊講義A・B ●臨床心理学特殊研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容

専門分野は、不安や抑うつに関する認知行動療法である。認知行動療法の中でも、行動活性化に関する基礎研究や介入研究などを行っている。

難波 博孝

博士（教育学）

主な担当科目

●教科教育学特殊講義A・B ●教育学特殊研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容

国語教育学専門。臨床国語教育、ことばと教育などに関心を持っている。

文学研究科教育学専攻・博士後期課程 専門分野・教員一覧

藤原 逸樹 博士（教育学）

主な担当科目 ●教育学特別研究Ⅰ～Ⅵ

研究内容 幼児の造形教育や児童生徒の図画工作科教育・美術科教育、生涯教育としての美術教育全般について、その内容や方法等の検討を行っている。立体・彫刻の制作を通じた、素材、質量、空間といった三次元的な表現の精神性やメッセージ性の研究を行っている。

※氏名横の「※」は研究指導の補助を示す。